

SHIMANE UNIVERSITY FACULTY of EDUCATION



Model: 吉川陽菜
瀬口祐美
能美英行

Contact

島根大学 教育学部

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

TEL: 0852-32-6253

FAX: 0852-32-6125

<https://www.edu.shimane-u.ac.jp/>

島根大学教育学部 検索



Access

アクセスガイド

<https://www.edu.shimane-u.ac.jp/Access/index.html>



掲載内容は令和7年度現在のものであります。



ここで
見つける
わたしの
教師力

SHIMANE UNIVERSITY FACULTY of EDUCATION

島根大学 教育学部 学部案内



MESSAGE

学部長挨拶

「未来を創造する教師」を育てる

皆さんは「10年後の教育の姿, 学校の様子」を想像することができますか？それは現在の, そして皆さんが受けてきた教育と同じだと言えるでしょうか？教育の世界だけでなく, 私たちの生きている世界は日々刻々と変化しています。島根大学教育学部の教員養成の理念は多様に変化する未来という時代に, 児童, 生徒と関わる大切な存在としての教師を育てるものです。そのために小・中(高等)学校免許の取得に加え, 幼稚園や特別支援学校の免許プログラム, 学校と社会とを繋ぐ社会教育士特別プログラム等を準備し, 学校教育を俯瞰的に学ぶカリキュラムを用意しています。また大学の「講義による学び」だけではなく, 「1000時間体験学修」といった学外での「体験を通した学び」も積極的に取り入れてきました。更にその学びの上には「教育学研究科教育実践開発専攻(教職大学院)」でのより実践的で深い学びの場も準備しています。

変化することを怖れずに, 新しく自由な時代を生きる皆さんと一緒に「教育の未来」を創造していきましょう。

教育学部長 川路澄人



島根大学教育学部は
2025年で
創立150周年を
迎えました



主 要 年 表	1875年3月11日	島根県小学教員伝習所を設立
	6月	附属小学校を設置
	6月18日	浜田県小学伝習所を開設
	1876年4月	浜田県小学伝習所を浜田師範学校と改称
	10月4日	島根県小学教員伝習所を松江師範学校と改称
	1878年9月	女子師範学校を設置
	1886年8月	島根県尋常師範学校と改称
	1898年4月	島根県師範学校と改称
	1943年4月1日	島根県師範学校・島根県女子師範学校を統合し, 官立島根師範学校設置
	1949年	島根大学教育学部が発足

この方もかつてはこの教員でした



小泉八雲 1850-1904
(パトリック・ラフカディオ・ハーン(ヘルン))



島根師範学校男子部, 正門付近(松江市外中原町)



雄大な自然に抱かれた 古代・中世の歴史の宝庫

緑豊かな中国山地、大海原の広がる日本海、日本屈指の夕景を誇る宍道湖など、山陰の山、海、湖は、美しい景観とともに多くの産物をもたらしてきました。弥生時代には有力なクニとして繁栄し、日本海側にひとつの文化圏を形成していました。『古事記』や『日本書紀』、全国唯一の完本『出雲国風土記』に記載される出雲大社はわが国の成り立ちを彷彿とさせる神話を数多く伝え、地域で大切に受け継がれている祭りや神楽などは人と人、歴史や自然を繋いでいます。今や石見銀山は世界遺産に、たたら製鉄の技術が伝わる雲南市や奥出雲町は日本遺産に、しじみや魚類を育む宍道湖・中海は日本ジオパークに、4つの有人島と無数の島々からなる隠岐地方はユネスコ世界ジオパークに認定されています。

四季折々の自然と歴史 水の都で育む教師力

島根大学教育学部のある松江市は、約400年前に松江城を築いた堀尾吉晴公が形成した美しい城下町です。1890年、本学部の前身である島根県尋常師範学校に文豪小泉八雲が英語教師として訪れたことでも知られています。八雲は、水辺と共にある松江の暮らしに感銘を受け、松江城や神社仏閣を好んで訪れました。そして、地に伝わる怪談、四季折々の自然、丁寧な暮らしなどを文筆を通して世界に紹介しました。松江の穏やかな生活は今も変わらず、ゆったりと流れる時間の中で人々は宍道湖の夕景を愛し、心豊かなひとときを楽しんでいます。本学部の学生は、このような恵まれた環境や歴史、文化をステージに多彩な体験を重ね教師力を育みます。

- 1／たなびく雲を紅く染める宍道湖の夕景。
- 2／縁結びの神を祀る出雲大社本殿。ご利益を求め全国から参拝者が訪れる。
- 3／島根県西部に伝わる石見神楽。テンポの速い八調子で舞う姿が圧巻。
- 4／隠岐諸島で最も美しい景色が広がる西ノ島町の国賀海岸。東西約7kmにわたり断崖、絶壁、洞窟が続く。

- 5／本殿を中心に西社(縁結び)と東社(縁切り)が並び、全国でも珍しい三殿並立社殿を持つ佐太神社。11月20日から25日までの神在祭が有名。
- 6／観葉植物と雑貨の店が松江での生活に彩りを添えてくれる。
- 7／美しい夕日が沈む宍道湖畔は、市民の憩いの場。
- 8／木々の緑と自家焙煎の珈琲に癒される、隠れ家のようなカフェ。
- 9／松江城と松の緑を背景に架かる、昔ながらの木橋が人気。
- 10／小泉八雲が滞在した旅館から望む、大橋川沿いの景色。



唯一無二の独自プログラム 地域と連携した教育活動

島根大学教育学部は、
全国唯一の独自プログラム
「1000時間体験学修」をはじめ、
地域と連携した教育活動に取り組んでいます。
学外に飛び出して行う現地での授業、
地元の伝統行事や祭り、
まちづくり、ボランティアなど、
実践的な活動を通じて得られる
学びを大切にしています。



カリキュラムに組み込まれた 実践的な体験活動

島根大学教育学部は、「学校・社会創造」「教育実践」の2つの領域において、これからの学校教育を担う教師に求められる資質・能力を身につけることを目標とします。そのため、カリキュラムの各所に実践的な体験活動を組み入れています。通常科目においては、大山スキー実習（保健体育科）、島根県立美術館と連携した造形ワークショップ（美術科）、オーケストラコンサート（音楽科）、中海臨海実験合宿（理科）など、キャンパスを飛び出して山陰のフィールドを広く使って学んでいます。また、全国唯一の本学部独自のプログラム「1000時間体験学修」では豊富な教育的体験、実践的体験を実施。教育実習のほか、地域住民による歴史などの調査会、子どもたちの校外活動、伝統行事やまちづくりなどの地域活動に参加し、机上では得ることのできない豊かな体験を通して自己を磨きます。

- 1/美しい砂浜と日本海が続く古浦海岸。夏は海水浴で賑わう。
- 2/中国地域最高峰の大山（標高1710m）で行う保健体育授業のスキー実習。
- 3/小泉八雲が好んで訪れた松江稲荷神社。狐の石像が多数並ぶ。
- 4/社会科の歴史教育実践研究。専攻別体験として松江城下町の史跡を巡検。
- 5/中海の自然豊かなフィールドを生かした、生態系観察実験の合宿にて。
- 6/江戸時代に水害で幾度も流され、源助柱の悲話が伝わる松江大橋。
- 7/老松の大きな木が歩道にかかる塩見縄手は江戸時代を彷彿とさせる。
- 8/ブラバホールで開催する島根大学管弦楽団定期演奏会。授業「合奏A（オーケストラ）」の成果発表でもある。
- 9/ナチュラルテイストの雑貨や植物に心躍るHOME & GARDEN の雑貨店
- 10/島根県立美術館と連携し、毎年開催している美術科の造形ワークショップ。
- 11/江戸時代の松江藩家老の暮らしを知ることができる武家屋敷。
- 12/学生も参加して練り歩く、松江の伝統行事「髷行列」。
- 13/塩見縄手の通りに建てられた文豪小泉八雲の胸像。
- 14/宍道湖の畔（島根県立美術館側）に整備された白湯公園の散策道。

機能が凝縮された キャンパス 徒歩圏内の附属学園

充実したキャンパスライフが送られるよう、
松江キャンパスには、
学生生活に必要な設備や
体制が整えられています。
学習面だけでなく、
健康管理や課外活動、食堂や生協など
各施設がコンパクトにまとめられており、
すぐにアクセスできます。
松江キャンパスの近隣には
附属学園が設置され、
教育学部との緊密な連携により、
4年間を通じた教育実習が可能です。

教育学部

開いて
知ろう



メインストリート



多目的実験室(理科)



トレーニングセンター(体育科)



音楽ホール(音楽科)



絵画室(美術科)



教育学部棟前



講義室



正面玄関ホール



附属幼稚園



附属義務教育学校前期課程



附属義務教育学校後期課程



多様な学びを実現する豊かな学部環境 充実した実習を可能とする至近の附属学園

島根大学教育学部は、JR松江駅から北へ2kmあまりに位置する松江キャンパス内にあります。正門から続く、美しい並木のメインストリートをしばらく進んだ左手に教育学部棟の大きな建物があります。ここに全ての専攻の研究室や講義室、資料室、理科実験室、美術実習室、音楽練習室、体育実習室、技術や家庭科の実習室などが入っています。教育学部棟のすぐ側には学生センターがあり、学生の修学や生活面をサポートしています。そして、メインストリートの突き当たりの正面と左手には学生食堂があり、右側には、蔵書数およそ100万冊の附属図書館が学生の学習活動を支えています。

島根大学教育学部では、学校教育実習も「1000時間体験学修」の一環として多くの時間が充てられています。その実習の現場となる附属学園がキャンパスから徒歩圏内にあり、即戦力として活躍する教員の養成をきめ細やかにできる体制が整っています。附属学園の敷地には、幼稚園、義務教育学校前期課程(1~6年)、後期課程(7~9年)の3つが配置されており、相互に行き来できる造りになっています。本学部の学生は、4年間継続して附属学園と緊密に連携し、教育実践力を育みます。



附属図書館



大学食堂



Bakery&cafe アセット

島根大学教育学部の
教育目標

子どもへの深い理解と愛情、教職への真摯な意欲と情報を基盤としながら、
これからの学校教育を担う教師に求められる「教師力」を身につけることを
教育目標とします。

皆さんはどの教育職員免許状(教員免許)が取りたいですか？



これらすべての教員免許が揃うのは
山陰地域では島根大学だけ
島根大学の4年間ですべてを取得可能です。

複数の教員免許が取得可能
「小・中免許併有」のしくみではば全ての卒業生は2枚以上の教員免許を取得しています。教員採用試験の際に加点されるなど、複数の教員免許の保有は教員採用時に有利です。

島根大学教育学部の
教員免許
取得のしくみ



皆さんの島根大学教育学部での学びを
デザインしてみましょう



主 専 攻		取得可能な教育職員免許状	+	副 専 攻	取得可能な教育職員免許状	+	免許プログラム(オプション)	+	特別プログラム(オプション)		
初等系 小学校教育専攻	教育学や心理学, 教科教育の授業による学習と, 教育実習や体験活動の実地学習の往還により, 次代の小学校教育の専門家を養成します。	・小学校一種	+	中等系 国語科教育専攻	・中学校(国語) ・高等学校(国語)	+	特別支援免許プログラム 主専攻が特別支援教育専攻以外で特別支援学校の免許を希望する学生向け。	+	心理学特別プログラム 子どもや保護者を心理学的観点から理解し, 教育実践で教育相談的機能を発揮できる教員の育成を目的とします。		
初等系 特別支援教育専攻	学習や生活上困難のある障がい児童・生徒が通う特別支援学校, 特別支援学級等の教師になることを目指して学びます。	・小学校一種 ・特別支援学校一種		中等系 英語科教育専攻	・中学校(英語) ・高等学校(英語)						
				中等系 社会科教育専攻	・中学校(社会)						
中等系 国語科教育専攻	日本語学, 日本文学, 漢文学, 書写・書道の各分野と国語科教育学の授業を通して, 中学校・高等学校の国語科教員を養成します。	・中学校(国語)一種 ・高等学校(国語)一種 免許プログラム ・高等学校(書道)		中等系 数学科教育専攻	・中学校(数学) ・高等学校(数学)		幼稚園免許プログラム 幼稚園教育実習や所定の単位を修得することで, 幼稚園教諭免許状(一種・二種)を取得できます。どの主専攻の学生でも登録できます。		+		
中等系 英語科教育専攻	英語科教育専攻では, 実践的な英語運用能力を基盤としながら深い専門知識と高い教科指導力を備えた英語科教員を育成することを目指します。	・中学校(英語)一種 ・高等学校(英語)一種		中等系 理科教育専攻	・中学校(理科) ・高等学校(理科)						
中等系 社会科教育専攻	歴史学, 地理学, 社会学, 哲学, 社会科教育学などの専門分野に立脚し, グローバルな視野と地域への関心を備えた社会科系教員を養成します。	・中学校(社会)一種 免許プログラム ・高等学校(地理歴史) ・高等学校(公民)		中等系 保健体育科教育専攻	・中学校(保健体育) ・高等学校(保健体育)						
中等系 数学科教育専攻	数学の基礎を身につけるだけでなく, 教材を開発する力や生徒の実態に即した的確な指導ができる力をもった教員を養成します。	・中学校(数学)一種 ・高等学校(数学)一種		中等系 音楽科教育専攻	・中学校(音楽) ・高等学校(音楽)		技術科免許プログラム 「技術の見方・考え方を働かせ, よりよい社会を構築する資質・能力」を育成することができる教員を, ものづくり等を通して養成します。所定の単位を修得することで, 中学校(技術)免許状(一種・二種), 高等学校(工業)の免許状を取得できます。		+	社会教育士 (地域教育コーディネーター) 特別プログラム 多様な組織と積極的に地域連携を図りながら, 社会全般の学習活動を支援できる地域教育コーディネーターの育成を目的としています。	
中等系 理科教育専攻	自然が豊かな山陰のフィールド研究や先端科学研究を通した専門知識と, 自然を探究する楽しさが伝えられる指導法や教材開発を学びます。	・中学校(理科)一種 ・高等学校(理科)一種	中等系 美術科教育専攻	・中学校(美術) ・高等学校(美術)							
中等系 保健体育科教育専攻	保健体育科教育専攻では, 理論的講義に加え, 地域の環境を活かした実習や体験プログラムを通して, 実践的指導力の育成を目指します。	・中学校(保健体育)一種 ・高等学校(保健体育)一種	中等系 家庭科教育副専攻	・中学校(家庭) ・高等学校(家庭)							
中等系 音楽科教育専攻	学生の専門に応じた個別指導を重視しています。合唱, オケストラ, 吹奏楽等の学外演奏やアウトリーチ活動も積極的にを行っています。	・中学校(音楽)一種 ・高等学校(音楽)一種	生活を営む上で必要な知識と実習などによる実践力を身につけた『くらしのエキスパート』として, 指導力のある教員を養成します。								
中等系 美術科教育専攻	美術全般にわたる高い専門性と教師としての力量をあわせもち, 教育現場の課題に即応できる中学・高等学校の美術科教員を養成します。	・中学校(美術)一種 ・高等学校(美術)一種	初等系 小学校教育専攻	・小学校							

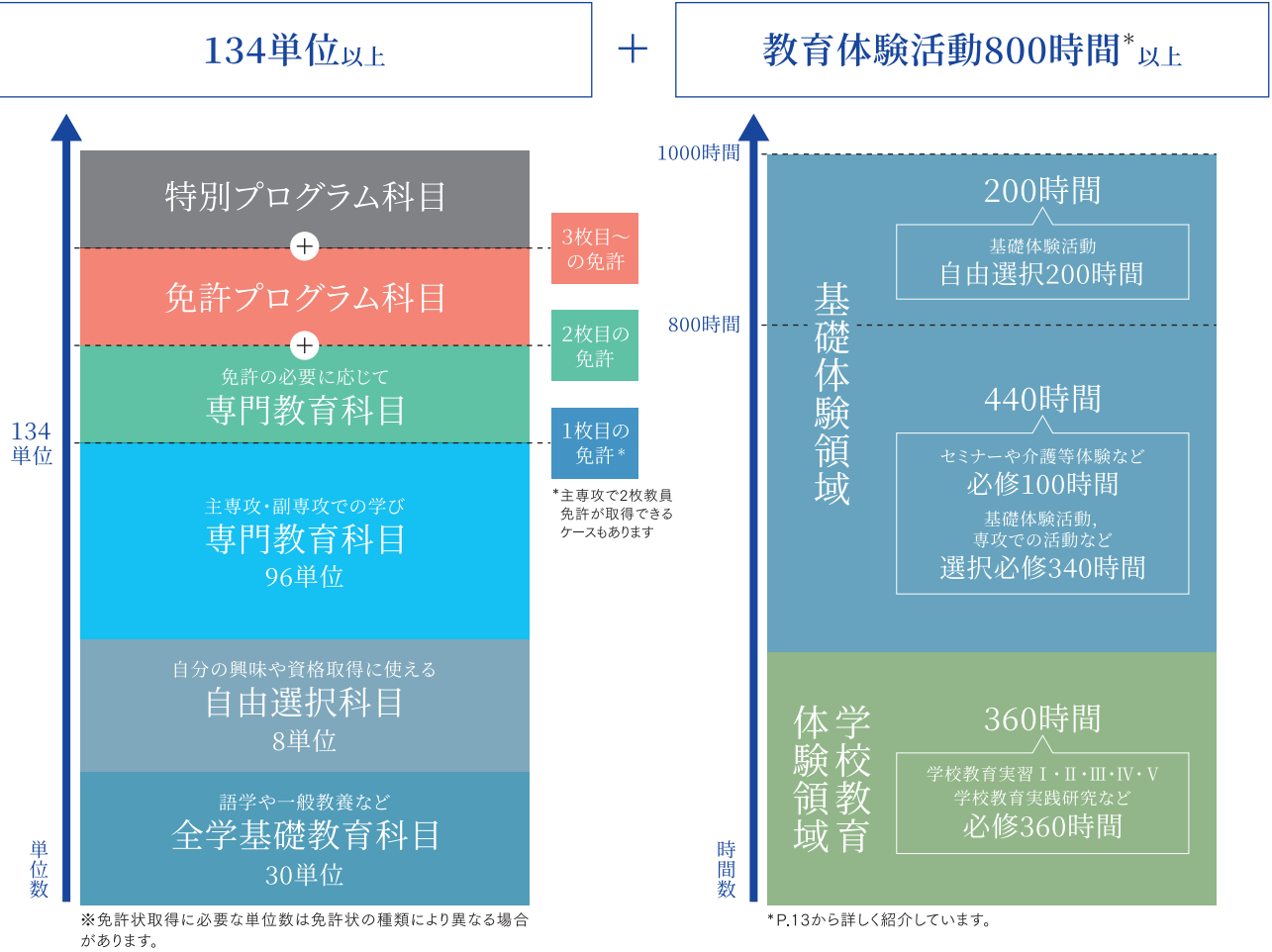
※書道、及び地理歴史・公民の免許プログラムは当該主専攻に所属する学生のみ対象。

※各免許状は所定の単位を修得することで一種または二種免許状の取得が可能。

※複数選択可能。

※複数選択可能。

卒業要件について



4年間の学びのイメージ

		1年生	2年生	3年生	4年生
前期	4～6月	入学式 授業開始 サークル・部活動選抜 入門期セミナー 学校教育実習Ⅰ	専攻 選 び	研究室配属 学校教育実習Ⅲ(1週間)	卒業研究テーマ決め 学校教育実習Ⅵ (希望者、1週間) 教員採用試験(1次)
	7～9月	専攻希望調査 期末試験・レポート 夏休み スタートアップセミナー	期末試験・レポート 夏休み 充実期セミナー	期末試験・レポート 夏休み 学校教育実習Ⅳ(3週間)	教員採用試験(2次) 夏休み 発展期セミナー
後期	10～12月	専攻に配属 大学祭準備・運営 冬休み	大学祭準備・運営 冬休み	学校教育実習Ⅴ(1週間) 応用期セミナー 冬休み	卒業研究中間発表 大学院入試 冬休み
	1～3月	期末試験・レポート 基礎体験交流会 春休み	期末試験・レポート 基礎体験交流会 春休み	教育学部・教職大学院 一貫プログラム選考 春休み	卒業研究発表会 学位授与式(卒業式)
通年		介護等体験 学校教育実習Ⅱ			

※専攻によって多少内容は異なります。



1000時間体験学修プログラム

全国で唯一の
教師力を育む学び



学校教育実習



コミュニティセンターの活動支援③



0歳からの音楽の絵本④



社会教育施設での活動支援③



環境寺子屋の野鳥観察⑤



社会教育施設での活動支援③



社会体育の活動支援④



社会教育施設での活動支援③



地域の学校での活動支援④



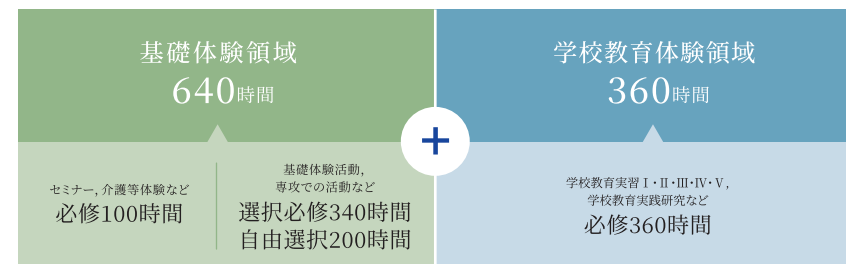
休日の学習・余暇活動支援④

※写真右下の枠内色と数字は、P15の「学生参加種別割合」に対応します。

「理論と実践」の往還を実現

学校教員に求められる「教育実践力」は、大学における理論的な学修によってのみ身につくものではありません。子どもとの直接的なふれあいなど、多様な実践的経験によって「理論と実践」を統合し、修得するものです。本学部の「1000時間体験学修」は、さまざまな地域・教育活動に取り組む「基礎体験」、教育実習や学校教育実践研究などを中心とした「学校教育体験」を積み上げながら、教員として必要な実践力を獲得していきます。全国に先駆けて始めたこの教員養成プログラムは、20年に及ぶ実績とノウハウを蓄積し、学生の皆さんをサポートします。

1000時間体験学修のしくみ



+

||

教育体験活動 1000時間

※卒業要件は800時間。1000時間に達した場合は「1000時間体験活動認定証」授与。



教師を目指す高校生との交流②



社会教育施設での活動支援②



地域イベントの企画運営活動支援②



地域の伝統行事への参加④



中学生や地域の方とのトークプログラム②



※写真右下の枠内色と数字は、P15の「学生参加種別割合」に対応します。

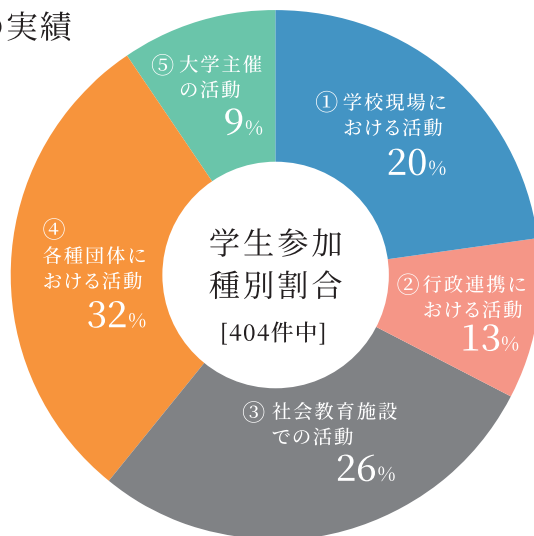
子ども・地域・学校とかかわり、
教師力を身につける

基礎体験領域

「基礎体験領域」とは、学校での学習支援、子どもたちの活動支援、専攻の学修を深める専攻別体験・演習等への参加を通じて、子ども・地域・学校と主体的にかかわりながら、教員に必要な社会性や豊かな人間性を育成する場です。さまざまなプログラムの中から、興味・関心のあるものに参加して学修します。活動を通して自分の課題に「気づく」、その課題の解決に向けた活動の方向性を「つかむ」、活動への取り組みを「深める」という段階を経ながら進めていきます。

基礎体験活動の実績
(令和6年度)

受入団体数
202団体
募集活動数
404件



教育実習を通して、教師力を身につける

学校教育体験領域

「学校教育体験領域」とは、附属幼稚園・附属義務教育学校での360時間を必修とする充実した教育実習を通して、教員に必要な教育実践力や資質を身につけていくものです。教育実習は子どもとのふれあい体験、授業観察、授業計画・設計、授業実践、学級経営のトレーニングなどの段階を踏みながら体系的に行われます。また、大学の講義や演習で学んだことを教育実習で生かしたり、教育実習で得た疑問や関心に基づいて大学での研究を進めたりするなど、理論的学修とリンクさせながら学びを深化させます。



1年 教わる側から教える側へ

学校教育実習Ⅰ [30時間]

附属学園での3日間の観察実習と実習前のガイダンス、実習後の振り返りを行います。大学4年間の学びにおける教育実習の位置づけを理解するとともに、「教わる側」から「教える側」への視点の転換を図ります。観察実習では、自ら作成した授業(保育)記録に基づいて建設的な授業協議を行うための基礎的な技能を身につけます。幼稚園児から中学生までの子どもを「成長」「発達」の総体として理解するとともに、授業(保育)観察を通して、「教師としての立場から」学校を把握し、教職への理解を深めます。



活動する3つのフィールド

学生の皆さんは、島根・鳥取両県の学校、社会教育施設、行政機関、福祉施設、民間団体、NPOなどから応募されてくる様々な活動の中から、自分で活動を選択して取り組んでいきます。

子ども とのかかわり

地域の様々な活動を通して、直接子どもとかかわることで、発達段階に応じた適切なかわり方を学ぶことができます。

例

学童クラブ支援、子どもの体験活動補助、子どものスポーツ・音楽活動支援など

地域 とのかかわり

社会教育施設や地域の各種団体の取り組みにかかわることで、地域社会の一員としての自覚と責任感を身につけることができます。

例

地域の活性化に向けた取り組みへの参加、宿泊研修施設や公民館等の事業支援など

学校 とのかかわり

授業支援や生活支援、部活動支援など、学校の様々な活動にかかわることで、学校理解や教師の仕事理解を深めることができます。

例

幼稚園や小中学校での学習・生活支援、学校行事、担任業務の補助など



2年 授業設計の基礎を培う

学校教育実習Ⅱ [30時間]

2年生では、主専攻ごとに実習を行います。附属義務教育学校において教科指導を中心とした観察実習を行うとともに、模擬授業演習等を行うことで、学びのポートフォリオを作成します。この実習では、教科の基本的な授業の構想力や実践力を身につけるとともに、ICT機器の授業への活用について学びます。



3年 授業実践力を身につける

学校教育実践研究[40時間]

「学校教育実習Ⅲ・Ⅳ」の事前・事後指導です。主専攻に対応する校種・教科の授業実践に焦点化し、児童・生徒の理解を基本とした授業分析、教材研究と教材制作のトレーニング、学習指導案作成や模擬授業を行います。



学校教育実習Ⅲ・Ⅳ[160時間]

主専攻に対応した4週間の教育実習(Ⅲで1週間、Ⅳで3週間)です。実習Ⅲは観察を主体とし、実習Ⅳは授業を実際に行う教壇主体の実習になります。教科指導、学習集団の形成や学級経営にかかわる実践的なトレーニングです。



学校教育実習Ⅴ[40時間]

副専攻の校種・教科に対応した観察主体の教育実習です。学齢期にある子どもの「成長」、「発達」をより長いスパンから捉え、子ども理解を深めます。また、教職に進む自分の適性がどちらの校種にあるのか、見定める機会にもなります。

4年 授業実践力の深化と教職へ向けて

学校教育実習Ⅵ(選択)[40時間]

3年間の実習を基礎に、教職志向に応じ希望者が主体的に履修する教育実習です。副専攻での学習を深めるとともに、これに対応した校種・教科で行います。それぞれの目的に応じて1週間の実習を行います。



タイの学校での授業風景



体育の学習支援の様子



卒論発表の様子



造形ワークショップ



大山登山頂上



ミシガン州立大の学生とコラボで授業

島根大学教育学部の学び

○ 育成を目指す教師像

- 学び続ける教師
- 教育実践を省察する教師
- 社会における未来を創造する教師

○ 地域との連携

- 島根県教育委員会・鳥取県教育委員会との密接な連携
→ 山陰教師教育コンソーシアム
- 地域教育魅力化コーディネーター(社会教育士)の育成

○ グローバルな教師の養成

- 米国やアジア等海外の学校視察・留学
- 留学生とともに行う教育実践
- 国内に在籍する外国籍児童に対する教育支援活動
- ミシガン州立大学、ヴァージニア・コモンウェルス大学等と連携

○ 地域や学校現場で学ぶ 1000時間体験学修

- 地域へ(基礎体験領域)多彩な教育活動や地域活動に参画
- 学校へ(学校体験領域)附属学園での4年間の教育実習
- 教育体験活動800時間+所定単位修得で卒業

○ 学生の支援体制

- あなたの成長を可視化→学修ポートフォリオ
- 1000時間体験で困ったら→教育支援センター
- 教員採用試験対策→島根大学未来教師塾
- 就職に関する情報が満載→就職支援室

○ 小・中教員免許併有を目指す 主専攻・副専攻制

- 幼・小・中・高・特別支援の全ての免許が取得可能
- 教科指導に強い小学校教員の育成
- 小学校での学びや児童の発達を理解した中学校教員の育成

from
在学生

1000時間体験学修（基礎体験領域）について

自分と向き合い強みを見つけられる機会

様々な場所に赴き、たくさんの子どもたちと触れ合うことで、一人一人にあった学習の進め方や声のかけ方を身につけることができました。自分の興味や課題に合わせた活動を選択することで楽しく活動し、成長することができます。学校外での様子も含めた児童生徒のいろいろな面を見ることができ、より子どもへの理解が深まりました。自分の強みを知るきっかけにもなり、自信につながります。



国語科教育専攻 3年
佐藤 瑠奈
島根県出身

たくさんの方との出会いで知る「教育」

私は小学校や社会教育施設、その他さまざまなところで活動してきました。そこで「このパターンの時はこんな風に動いたらいいんだ」という気づきや経験ができ、授業では学べない体験ができました。その過程でたくさんの人たちと出会い得た経験は、これから実践していく「教育」に非常に影響すると思います。皆さんもやってみませんか？



社会科教育専攻 3年
大久保 天翔
奈良県出身

MESSAGE & VOICE

在学生・卒業生から 未来の後輩達へのメッセージ

from
在学生

1000時間体験学修（学校教育体験領域）について

子どもと向き合い 仲間と学び合ったかけがえのない時間

教育実習は、子どもたちと真正面から向き合い、「教えること」の奥深さと、その中にある喜びを実感する貴重な時間でした。実際に、授業では、児童の反応を見ながら柔軟に対応する難しさを感じつつも、真剣に学ぶ姿にやりがいを覚えました。また、実習生同士で授業の工夫を出し合い、互いの実践に意見を交わしたり、先生方の授業を観察したりする中で、多様な視点や指導の工夫を学ぶことができました。さらに、児童からの「先生の授業、楽しかったよ」という言葉や、仲間と支え合いながら努力した日々は、私にとってかけがえのない宝物となりました。



小学校教育専攻 4年
當別 諒
鳥取県出身

現場に出ないと分からない 教師という仕事の魅力

「大変だけど楽しい」を実感できた教育実習でした。特に授業準備にはたくさんの時間を費やし、不安や緊張に押し潰されそうになりましたが、実際に生徒相手に授業をすると楽しく、大きな達成感を感じました。生徒の姿、生徒の発した言葉でたくさん心が動き、教師になりたいという気持ちが強くなりました。また、教育実習がきっかけで大学院進学という新たな進路についても考えるようになりました。教育実習を通して、自分と向き合い、自分の将来像をはっきりさせることができました。



数学科教育専攻 4年
原 菜月子
島根県出身

新入生から大学選びで伝えたいこと

まずは自分が行きたい大学を見つけることが大事だけど色んな選択肢を持っていることが大事！

教師力がとても身につく大学

諦めなければ大丈夫！

実習が多いので大学生のうちから経験を積みたい人にオススメです！

自分が何を学びたいのかよく考えてください

立地や大学の名前よりもカリキュラムやどんなことを行っているかで決めた方が良い

ここでしか出来ない学びがあります。

いろんな情報源から大学の情報を得るようにする

オープンキャンパスには絶対訪れるべき！
学生や先生方がとても優しい

from
卒業生

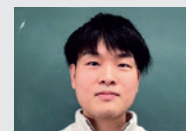
島根大学教育学部の4年間を振り返って



島根県
益田市立高津小学校
森脇 紗貴子
2020年卒業
言語教育専攻英語教育コース

多様な視点で育む教育力

英語専攻として3つの小学校を兼務しています。授業で子どもたちが楽しそうに英語を使い、コミュニケーションをとる姿を見ることが一番のやりがいであり、授業外でも英語で話しかけてくれる彼らの成長に大きな喜びを感じています。教育学部での1000時間体験学修や海外での研修は、自分の長所を伸ばすだけでなく、教育実践力を高める貴重な機会となりました。特に児童クラブでの活動では、子どもとの関わり方や放課後の過ごし方を学び、義務教育とは異なる新しい視点を得ました。私は、子ども一人ひとりに寄り添い、共に学びながら成長していくことを大切にしています。将来的には海外の日本人学校で教えることを目指し、よりたくさんの子どもの成長を支えていきたいと考えています。



岡山県
岡山県立総社高等学校
難波 和史
2023年卒業
教育学部 数学科教育専攻

島根大学でしかできない体験

「岡山県で高校の教員になろう。」大学3年生の冬に私がそう思った背景には、島根大学で体験した様々な活動があります。幅広い年代の子どもたちと様々な活動を行ってきた体験が、子どもたちの成長をサポートできる教員になりたいという私の意思をサポートしてくれたように思います。これらの体験は現在高校教員になった自分のスキルとしても活かされています。高校の数学を教える上で、授業改善や学級経営に大きく役立っています。現在は進路担当として、生徒が夢や目標を実現できるためのサポートをしたり、ICTを活用して新しい授業の形を模索しているところです。島根大学ではここでしかできない体験が多くあり、サポートしてくれる先生方もたくさんいます。悔いのない4年間を過ごし、あなたの夢を実現してください！！



島根大学大学院
教育学研究科(教職大学院)
升谷 有里
2024年卒業
教育学部小学校教育専攻

研究の視点を持って教育に取り組む

私は、島根大学教育学部を卒業後、そのまま教職大学院に進学しました。大学院では、講義を受けたり、算数教育の研究をしたり、公立の小学校で実習を行ったりしています。講義では、現職の先生方と議論しながら、自身の学部での学びを深化化させることができています。また、実習では、大学院での学びを実践に繋げ、より良い教員とは何かを考える機会を得ています。教育学部では、特に実習を通じて、1時間の授業を成立させるための入念な教材研究や授業準備の重要性を学びました。そして、研究で培った見方や考え方が授業や子どもとの関わりに通じることに気づけました。このような学びがあったからこそ、大学院に進学し、研究の視点を持った教員を目指したいと思うようになりました。今後は、大学院での学びを活かし、子どもの心に寄り添う教員として成長していきたいです。

学生生活支援

授業料免除制度 ▼

経済的に授業料の納入が困難で成績優秀と認められる学生に対して、半期ごとに授業料の全額または一部を免除する制度があります。

学部	大学等における修学の支援に関する法律により、住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生や多子世帯の学生対象に授業料の減免(全額免除, 3分の2免除)を行います。家計及び資産の要件のほか, 学力や申請のための要件を満たす必要があります。	大学院	次のような場合には, 本人の申請に基づき, 選考のうえ, 授業料の全額または半額を免除することがあります。 (1) 経済的理由により授業料の納入が困難であり, 学業成績が優秀である場合。 (2) 各学期開始前6月以内(ただし, 新入生の場合, 前期分に限り入学前1年以内)に学資負担者が死亡した場合, または本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合。

入学に要する費用 ▼

●入学科／**282,000**円

※金額は予定額を示しています。

入学科・授業料のほかには, 施設整備費・運営費の徴収はありません。

勉学準備にかかる費用としては, パソコンおよび教科書等の購入費用があります。

大学では各自で履修する講義を決めますので, それに合わせて必要な教科書を各自で購入してください。

●授業料／年額：**535,800**円

半期：**267,900**円

奨学金制度 ▼

日本学生支援機構奨学金のほか, 地方公共団体または民間団体による奨学金制度で大学を経由して応募するものもあります。

① 日本学生支援機構奨学金

(無利子貸与) 第一種奨学金	〔学 部〕 〔自宅通学〕2万円・3万円・4.5万円から選択 〔自宅外通学〕2万円・3万円・4万円・5.1万円から選択
	〔大学院〕 〔修士・博士前期課程〕5万円・8.8万円から選択 〔博士後期課程〕8万円・12.2万円から選択 ※〔修士・博士前期課程〕については授業料後払い制度も有。

(有利子貸与) 第二種奨学金	下記の金額から選択します。年利3%を上限とする利子付です (在学中は無利子です)。
	〔学 部〕 2万円～12万円の間で1万円単位で選択
	〔大学院〕 5万円・8万円・10万円・13万円・15万円

給付型奨学金	申し込みは在学している高等学校または入学後に行ってください。 それぞれ三区分あり ()内は生活保護を受けている生計維持者と同居している人等の金額
	〔自 宅 通 学〕 授業料が全額免除の場合29,200円(33,300円)
	〔自宅外通学〕 授業料が全額免除の場合66,700円

② その他の奨学金

地方公共団体または民間団体による奨学金制度があります。地方公共団体の奨学金については, 都道府県市区町村の教育委員会で直接取り扱っているケースも多いので, 出身地等の教育委員会に問い合わせみてください。

③ 夢チャレンジ奨学金

学部学生の経済的負担の軽減と充実したキャンパスライフや将来の夢に向けたチャレンジを応援するために設けられた本学独自の奨学金制度です。奨学生には返還の必要のない給付奨学金20万円が支給されます。申請には授業料の全額免除条件を満たす者であること等条件がありますので, HP, 掲示により確認をしてください。

④ 授業料等奨学融資制度

経済的に授業料及び入学科の納入が困難で, 修学に支障がある学生が, 大学が提携している山陰合同銀行から融資を受けることができる制度です。返済は卒業後で, 在学中は本学が奨学援助金として利子を負担します。

卒業認定・学位授与に関する方針

(ディプロマ・ポリシー)

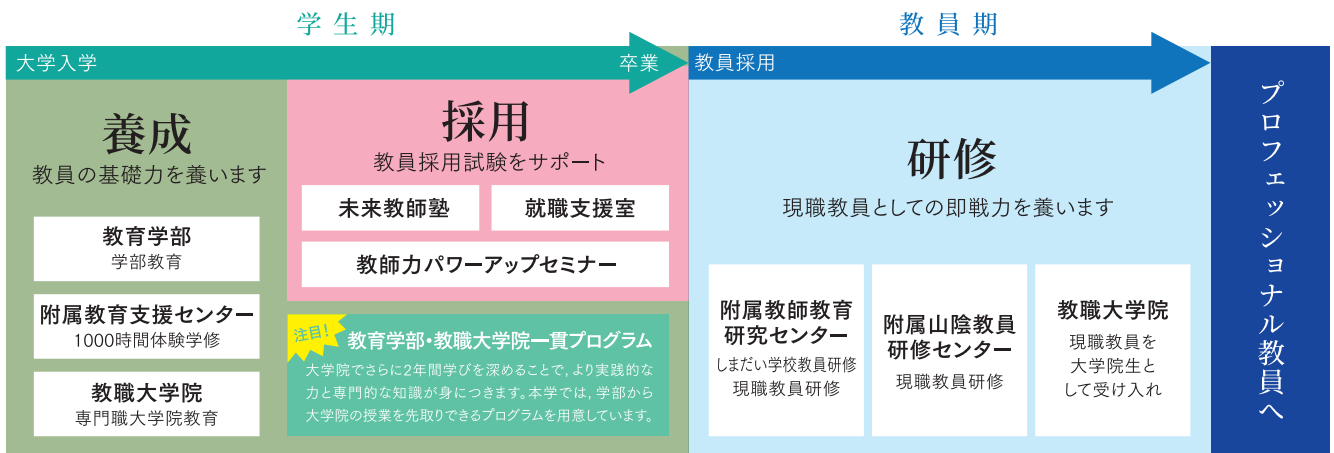
人材育成の目標

- 1 学び続ける教師
- 2 教育実践を省察する教師
- 3 社会における未来を創造する教師

目標としての学修成果

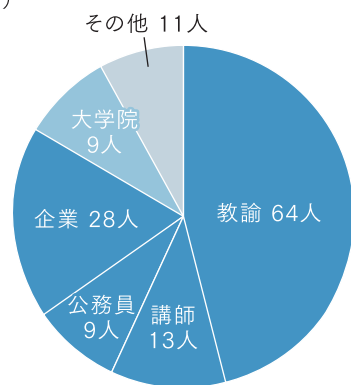
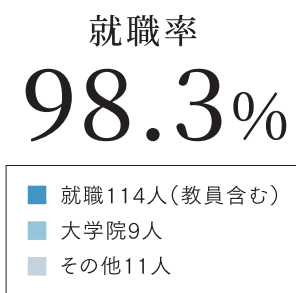
分 野	到 達 目 標	分 野	到 達 目 標
①学校理解	学校での教育実践を広く歴史や法律・制度から捉えたうえで, より望ましい学校のあり方を追究することができる。	⑥教科知識・技能	教科内容や学問領域に関する知識とそれらをふまえた指導方法に関する知識を身につけ, 授業等で実践できる。
②探究力	教育や専門領域における課題を見出して, 自ら進んで情報を収集したり知識や技能を深めたりすることができる。	⑦授業実践	的確な教材分析をふまえて授業を設計・実践・評価したり, 授業の成果と課題について省察・改善したりすることができる。
③教師像・倫理	教育を通じて公正な社会を実現できる教師を目指して, 教師として求められる倫理観や教育実践の基盤となる法令等を照らした行動・実践に取り組み, 理想とする教師像を確立することができる。	⑧学習者理解・支援	多様な学習者の学習機会を保障するために, 発達段階や多様性をふまえた支援を行い, 学習環境を工夫できる。
④社会参画	地域や社会の課題解決を目指した活動に継続的に参加し, よりよい社会の実現に向けて能動的に行動することができる。	⑨ICT・データ利活用	学習・授業改善のための教育データの利活用の知識を有し, 学習者の情報活用能力を育成したりICTの効果的な活用方法や活用場面を構想・実践したりすることができる。
⑤リーダーシップ・協働性	大学における学修・研究や体験学修・社会参加といったさまざまな場面において, 率先垂範の行動をとったり, 他者と協働したりすることができる。		

島根大学教育学部では皆さんの教員人生を生涯サポートする体制を用意しています



就職実績 令和7年5月現在

- 卒業者数／134人(令和7年3月卒)
- 就職希望者数／116人
- 就職者数／114人



地域別入学者・志願者数

(令和4年度～令和7年度)

